

新型コロナウイルスワクチン接種に向けた準備状況について (その 2)

2月24日、国は4月に配分する高齢者向け接種のためのワクチン数量を各都道府県に通知しました。これを受け、島根県により各市町村への配分調整が行われ、本市については4月中旬にワクチンが配送されることから、現在、4月下旬からの高齢者へのワクチン接種開始に向けた準備を行っています。

島根県及び本市への配分数量とともにワクチン接種に向けた現在の準備・検討状況について、下記のとおり報告します。

記

1 国から島根県へのワクチンの配分数について

4月5日の週	2箱 (1,950回分)
4月12日の週	10箱 (9,750回分)
4月19日の週	10箱 (9,750回分)
計	22箱 (21,450回分)

※4月26日の週においても全ての市町村に1箱ずつの配分が見込まれている。

※1箱(975回分) = 195バイアル、1バイアルで5回分として算出

2 県から本市へのワクチンの配分数及び接種について

県は2月26日、上記の県受領22箱について、県内19市町村に1箱ずつ配分し、残りの3箱は高齢者人口に応じて配分する方針が示され、その後の調整により、本市には4月12日の週に2箱(1,950回分)が配分される見込みです。

今後の追加のワクチン配分については現時点で未定であることから、今回配分されるワクチン数量において2回目(3週間後)の接種分も確保することとなります。

このことから実際に接種できる人数は、975人となり、本市の優先接種対象の高齢者数(約55,000人)に対し、非常に限られた人数を対象とした接種を行うこととなります。

こうした状況を踏まえ、今回配分のワクチンによる高齢者向け接種については、接種予約における混乱を避けるため接種対象者を限定し、施設内でのクラスター発生時の重症化予防の観点から、高齢者施設入所者への接種を優先して実施したいと考えています。

※市内の優先接種対象者の高齢者数(令和3年度に65歳以上の人)約55,000人
うち高齢者施設入所者数 約3,400人

3 接種体制の検討状況

当初、高齢者等へのワクチン接種は、ファイザー製ワクチン（2回接種）による集団接種を基本とし、その後に、配分ワクチンの種類の状況に応じて個別接種（＝季節性インフルエンザ予防接種と同様に市内の診療所で接種を実施する。）への移行を想定していました。

しかしこの間において、ワクチンの供給時期と数量、保管方法及び配送に関するルール等の変更、さらに高齢者接種開始前とされていた医療従事者へのワクチン接種の完了時期の遅れにより、集団接種における医療従事者の十分な確保が見通せない状況となったことから、現在、高齢者等への接種は、集団接種と個別接種を併用した接種体制の構築を進めています。

4 集団接種会場（案）

各地域に1か所以上の会場を確保し、計10か所程度を開設します。

地域	会場数	会場
出雲	4	・出雲科学館 ・イオンモール出雲 ・ラピタ本店 ・ゆめタウン出雲
平田	1	・平田文化館
佐田	1	・佐田行政センター
多伎	1	・多伎いちじく館
湖陵	1	・湖陵ふれあい館
大社	1	・大社行政センター
斐川	1	・出雲徳洲会病院

※ 集団接種会場の開設日時は、供給されるワクチン数量等の状況を踏まえ今後調整・決定します

5 市民への広報等について

① 一般相談窓口（コールセンター）の開設

ワクチン接種に関する一般相談窓口（コールセンター）を、3月24日（水）から設置します。

名 称：出雲市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

電話番号：0853-21-6613

対応時間：9時00分～18時00分（月曜日～金曜日）

対応内容：ワクチン接種の予約（※）、接種に関する一般的な相談

※ワクチン接種の予約に関しては、LINEや専用ホームページによる受付も想定していますが、いずれの方法も、集団接種の開設時期が確定した後での受付となります。

② その他の広報等

(1) 接種対象者への個別通知

- (2) 広報いずも 3月号、4月号において記事掲載
- (3) 市ホームページ ワクチン接種に関する情報掲載済み（適宜更新）
- (4) 防災行政無線、情報いずも、ケーブルテレビ等を活用し速やかな情報提供を行います。

6 接種券の発送について

優先接種の対象である65歳以上の高齢者の接種券については、4月15日発送とし準備を進めています。

他の接種対象の人への接種券の発送については、今後、国から示されるワクチン配分や発送時期の目安に従って準備を進めます。

7 医療従事者への接種の状況

県内での医療従事者への接種は、先行接種が国立病院機構松江医療センターで始まったところです。

先行接種に続く医療従事者等への優先接種のためのワクチンについて、現時点での国から島根県への配分数については、

3月1日の週、8日の週 1回目分 計6箱（5,850回分）

3月22日の週、29日の週 1回目分 計2箱（1,950回分）

2回目分 計6箱（5,850回分）

4月5日の週、12日の週 2回目分 計2箱（1,950回分）

となっており、総計15,600回分（7,800人分）が配送されます。

また、4月12日の週、19日の週においてもこれと同数程度の配分がある予定です。

なお、具体の接種については県において調整され、3月8日の週から開始されています。

※接種対象者となる医療従事者等の人数

県内 約26,000人、うち市内 約 8,400人（市外在住者を含む）